

WOWOW

会社案内

人生を WOW で満たし、夢中で生きる大人を増やす

「特別な価値を提供する存在に」

WOWOWは、1991年4月1日の放送開始から今日までの33年間、映画、音楽、スポーツ、ステージ、ドラマなど世界の珠玉のコンテンツをお届けしてきました。33年もの長い間WOWOWがサービスを続けてこられたのは、株主、取引先、従業員、地域社会などステークホルダーの皆さまがご支援くださったこと、そして何より、お客さまがWOWOWを必要としてくださり、特別な価値を感じ続けてくださったからだと思っています。

皆さまに心から感謝申し上げます。

今、世の中は加速度的に変化し続けています。また、日本の人口は50歳以上が半数を超える時代に突入しています。さらに、動画配信サービスの台頭で、コンテンツはより手軽に視聴できるようになり、世の中が求めるコンテンツの価値も時代とともに変わりつつあります。

そのような中、WOWOWは、パーパスを掲げて一歩前に踏み出します。

「人生をWOWで満たし、夢中で生きる大人を増やす」

人々の人生をWOW!という感動や驚きで満たし、日々の生活を楽しむ、エンターテインメントを通じて豊かな文化の創造をする、それが社会におけるWOWOWの存在意義であると考えました。

WOWOWは、お客さまが「見る」だけでなく、お客さまに「特別な価値」を提供できる存在になりたいと思っています。

お客さまのことをより深く理解して、これまで以上に厳選されたコンテンツをお届けし、放送・配信以外での感情を揺さぶられる体験、多種多様なサービスを生み出すチャレンジをしていきたいと思えます。そのために社員ひとりひとりが安心して、面白がって、楽しんでエンターテインメントをつくることのできる会社にしていくこともお約束します。

今後のWOWOWの変革と挑戦にご期待ください。

代表取締役 社長執行役員

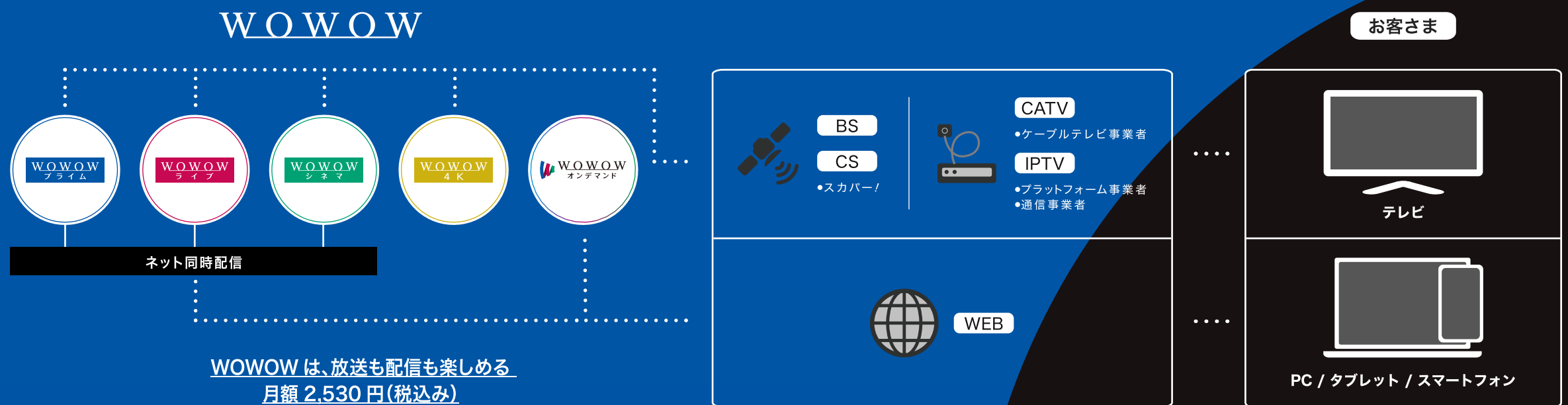
山本 均



WOWOWの魅力をあらゆるメディアから

テレビの楽しみ方が多様化している今、WOWOWを楽しむ方法もひとつではありません。

あらゆるメディアからアクセスできるのも、WOWOWの強みです。



配信 スマホやテレビで楽しめるWOWOWオンデマンド

以下の4つのサービスから構成されています。

ライブ配信

スポーツ試合や音楽ライブ等の生中継番組をリアルタイムで配信するサービス

アーカイブ配信

WOWOWで放送した番組や、WOWOWオンデマンドでしか見られない番組等を配信するサービス

放送のネット同時配信

WOWOWの3つのチャンネル(プライム、ライブ、シネマ)を放送と同時に配信するサービス
※一部配信されない番組がございます。 ※放送に比較して遅延が発生いたします。

無料配信

WOWOW未加入者の方でも、ご覧いただけるサービス

便利な機能

サッカー / テニス専用 スケジュール表示機能

サッカー / テニスコンテンツのスケジュールを、大会期間中に専用ページで表示
より分かりやすく、試合を見つけていただけます。

WOWOWオンデマンド限定コンテンツ

LPGA女子ゴルフツアー 日本人選手専用カメラ

日本人選手のラウンドを専用カメラで配信。

放送 高画質で録画も可能なBS放送

BS視聴環境があれば、BSテレビ放送の視聴手続き(お持ちのテレビのB-CASカード/ACAS番号の登録)をすることにより、約15分ほどで視聴を開始できます。

すべての放送番組が録画可能

BSテレビ放送の視聴手続きの際に、テレビではなく、録画機のB-CASカード/ACAS番号を登録することで、録画機経由の視聴、録画が可能になります。

※WOWOW 4Kをご視聴いただくためには、WOWOWとのお契約のあと、BS左遷4Kを見られる環境を整え、4K放送登録(無料)を行なう必要があります。



コンテンツを軸とした多層的なサービス展開

放送・配信を通じて魅力的な番組をお届けするだけでなく、コンテンツを軸とした物販やツアー、イベント、映画化など、多層的なサービス開発に、音楽、スポーツジャンルを中心に取り組んでいます。

UEFAチャンピオンズリーグ 2023-24 FINAL ライブビューイング UEFA EURO 2024™ サッカー欧州選手権 準決勝&決勝 ライブビューイング

WOWOWとイオンエンターテイメントのタッグにより、「UEFAチャンピオンズリーグ」2023-24シーズンの決勝と、「UEFA EURO 2024™ サッカー欧州選手権」の準決勝、決勝のライブビューイングを、全国のイオンシネマにて開催しました。スタジアムの熱狂を大スクリーンで体感できる、珠玉の空間が実現。特に、「UEFAチャンピオンズリーグ」2023-24シーズンの決勝ライブビューイングは、全国の総動員数が1万人を突破するなど、お客さまから大変好評を得ました。



ホスピタリティパッケージ付 全米オープンテニス選手権 観戦ツアー 2024

観戦チケットに加え特別なエリアでの飲食や見学ツアー、公式グッズプレゼントなど沢山の魅力的な特典が詰まったホスピタリティパッケージを株式会社エイチ・アイ・エスとのコラボレーション企画により販売。具体的には大会2日目のデイセッションをメインとなるアーサーアッシュスタジアムにて観戦。さらに選手エリアを含む舞台裏ツアーを開催するとともに、優先ゲート(ホスピタリティエントランス)にて通常よりもスムーズにスタジアムへ入場可能に。またホスピタリティラウンジOVERLOOK(オーバールック)でのお食事など、プロデューサーが交渉を重ね、WOWOWならではのテニス観戦プランが実現しました。



ATEEZ 2024 FANMEETING<ATINY'S VOYAGE : FROM A TO Z> IN JAPAN

2023年12月にリリースされた2ndフルアルバム「THE WORLD EP.FIN : WILL」が、アメリカ・Billboardのメインチャート「Billboard 200」にて自己最高の1位を獲得、イギリス・「オフィシャルアルバムチャート」で2位を記録するなど、世界的に注目を集めるATEEZ。世界的に注目を集めるATEEZの日本初となるファンミーティング「ATEEZ 2024 FANMEETING <ATINY'S VOYAGE : FROM A TO Z> IN JAPAN」を8/21(水)、22(木)に東京ガーデンシアターで、8/27(火)、28(水)にグランキューブ大阪で開催。



収益拡大のための商品、サービスの開発

TVOD(都度課金制)サービス「WOWOWオンデマンドPPV」

「WOWOW オンデマンド PPV」は、インターネットを介し作品単位(一部パッケージ型コンテンツを含む)で都度課金する仕組みの動画配信サービスで、WOWOWの会員でなくともご利用いただくことが可能※です。スポーツや音楽ライブなど、他では見られないコンテンツを豊富にラインナップしています。

「CL・EL 2024-25 シーズンパス」は17,499円(税込み)で、UEFAチャンピオンズリーグ 2024-25、UEFAヨーロッパリーグ 2024-25、UEFAヨーロッパカンファレンスリーグ 2024-25 など、WOWOWのサッカー番組だけをWOWOWオンデマンドで楽しむことができるサービスです。

※WOWOW WEB アカウントにご登録した上で購入可能となります。



スポーツコンテンツを視聴できる新サービス WOW SPO

「WOWSPO」はWOWOWが配信しているスポーツコンテンツをセレクトしてパッケージにしたもので、WOWOWの会員でなくともご利用いただけます。月額1,980円(税込み)で、UEFAチャンピオンズリーグ、UEFAヨーロッパリーグをはじめ、バスケットボールのNBAや、テニス4大会の全仏オープンテニスと全米オープンテニス、スーパーラグビーパシフィックなど、厳選した世界最高峰のスポーツを配信で楽しむことができます。



あらゆるエンターテインメントの最高峰だけを。

選りすぐりのエンターテインメントと、WOWOWでしか見られないオリジナル番組を放送と配信でお届けしています。

Movies



ウォンカとチョコレート工場のはじまり

Sports



全米オープンテニス

Original Drama



連続ドラマW ゴールデンカムイ 北海道刺青囚人争奪編

Original Drama



連続ドラマW 密告はうたう2 警視庁監察ファイル

Foreign Series



CSI: ベガス3 ザ・ファイナル

Music



SUMMER SONIC 2024

Others



小林聡美NIGHT SPECTACLES チャッピー小林と東京ツタンカーメンズ

WOWOWオリジナル

WOWOWだからこそ表現できるクオリティーファーストの作品作りが、国内外で高い評価を得ています。
ドラマをはじめとした、あらゆるジャンルのエンターテインメントを作り続けています。

ドラマW・連続ドラマW

「ドラマW」は、2003年に「真のエンターテインメント性に富んだドラマを目指し、作品のクオリティーを極限まで追求する」というコンセプトのもとにスタート。2008年4月には、「ドラマW」のコンセプトのもとに、継続的にご覧いただけるオリジナルコンテンツをお客さまにお届けしたいという思いから「連続ドラマW」がスタートしました。以来、ハイクオリティーで独創的なドラマが、次々と生まれています。野木亜紀子さんオリジナル脚本の「連続ドラマW フェンス」は、本土復帰50年を迎えた沖縄を舞台に性的暴行事件の真相を追う、エンターテインメント・クライムサスペンスです。数多くの賞を受賞し、国内外で高い評価を得ました。



連続ドラマW フェンス

【受賞歴】

第62回モンテカルロ・テレビ祭 ゴールデンニフ賞 フィクション番組部門ノミネート
MIPCOM BUYERS' AWARD for Japanese Drama 2023 奨励賞
東京ドラマアワード2023 作品賞 連続ドラマ部門 優秀賞
脚本 野木亜紀子氏 令和5年度(第74回)芸術選奨放送部門文部科学大臣賞
バンフ・ワールド・メディア・フェスティバル ロッキー賞 Limited Series部門 ノミネート
放送人グランプリ 2024 グランプリ 優秀賞
第61回ギャラクシー賞テレビ部門大賞
第40回 ATP賞テレビグランプリドラマ部門 優秀賞

ハリウッド共同制作オリジナルドラマ

WOWOWとアメリカのMax (旧HBO Max) の日米共同制作で送る超大作ドラマシリーズ、待望のシーズン2を日本独占放送し、独占配信中です。



TOKYO VICE Season2

オリジナルアニメ

1998年のWOWOW 初オリジナルアニメ「ブレンパワード」以降、数多くの作品を世に送り出してきました。



ばいばい、アース

WOWOWオリジナル

WOWOWでは番組の放送・配信のほかにオリジナルイベントの開催や映画製作にも取り組んでいます。

WOWOWオリジナルイベント

富士山の麓で極上の音楽に包まれるキャンプフェス「FUJI & SUN」をはじめとして、次世代の若手実力派ミュージシャンとのセッションが生み出す一夜限りの特別なライブ企画『JAZZ NOT ONLY JAZZ』や、スタジオジブリトリビュートアルバム「ジブリをうたう」参加のアーティストらが集うスペシャルコンサート「武部聡志プロデュース『ジブリをうたう』コンサート」などを開催しています。



FUJI & SUN'24



JAZZ NOT ONLY JAZZ



武部聡志プロデュース『ジブリをうたう』コンサート

WOWOW FILMS

2007年に立ち上げた劇場用映画レーベル「WOWOW FILMS」。徹底してクオリティーにこだわったエンターテインメント性の高い映画を企画・製作し、日本のみならず世界の映画ファンへもお届けしています。WOWOWオリジナルドラマと連動した大型作品や海外映画祭に出品される作品など、WOWOWならではの多岐にわたる製作展開で、多くの映画ファンを魅了しています。



ゴールデンカムイ



ミッシング



ディア・ファミリー

“WOWOWクオリティー”を支える最新技術

日本でも数少ない3Dオーディオ制作や、バーチャルプロダクションなどの最先端技術により、WOWOWならではのハイクオリティーなコンテンツ・視聴体験を生み出しています。

放送センター

多様化する国内外の映像回線に柔軟に対応する回線センター、WOWOWオンデマンドの配信をスピーディーに行なうWEB配信センターなど、体制を日々進化させています。とりわけ自社グループの技術スタッフが中心となって制作する音楽ライブ生中継はアーティストからの信頼も厚く、卓越したカメラワーク、スイッチング技術、録音技術により、まるで会場にいるかのような体験をお客さまに提供しています。



WOWOW Lab 映像/音声/xR/Connected Media

WOWOW Labでは、テクノロジーを使って新しいコンテンツやサービスの可能性を追求しています。

社外のさまざまな企業・アーティスト・エンジニア・クリエイターとWOWOWのプロデューサーがコラボレーションしながら未来のWOWOW、そして新しいエンターテインメントを作っていきます。

VR作品

xR領域の取り組みとして、2020年よりCinemaLeap社とVR作品を共同製作しています。これまで、伊東ケイスケ監督による「Beat」、「Clap」、「Typeman」の3作品を製作しており、国内外で高い評価を得ています。



Typeman WOWOW × CinemaLeap

リモートプロダクション

Connected Media領域の取り組みとして、2019年よりTBSテレビとリモートプロダクションシステムを共同開発しています。



リモート先(東京)の様子

バーチャルプロダクション

バーチャルプロダクションとは、実際にロケ地で撮影するのではなく、モニターに背景映像を映してその前で演技を撮影する制作方法です。

さまざまな場面を再現することができるため、ロケ地まで出向くコストや出演者の負担、制作時間も削減することができます。



3Dオーディオ

立体的な音声を制作し映画館や配信などでお届けすることで、新たな視聴体験を生み出しています。



人権およびDEIに関する方針

企業に求められる人権尊重の責任に対する意識を高め、多様性を尊重する企業文化を醸成すべく、WOWOWグループにおける「人権およびDEIに関する方針」を策定しております。当社ステークホルダーに対して、人権侵害があってはならないことを強く意識し、当社グループの従業員の人権の意識を高め、お取引先さま、パートナー企業とともに人権への負の影響をなくし、防止できるように取り組んでまいります。これに加え、当社の事業活動に関わるすべての人が、多様な価値観や個性をお互いに認め合い、安心して自分らしさをぶつけ合うことができこそ、お客さまに新たな価値をお届けできると考え、DEIが浸透した企業文化醸成に努めます。「DEI」とは、以下の三つの単語の頭文字からなる略称です。

「Diversity(ダイバーシティ：多様性)」「Equity(エクイティ：衡平性)」「Inclusion(インクルージョン：包摂性)」

人的資本に関する取り組み

WOWOWでは多様な人財がそれぞれの個を生かしながら、生き生きと活躍できこそ、お客さまに新たな価値を創出できると考えています。

多様な人財の採用

みずみずしい感性とエネルギーをもたらす新卒人財に加え、さまざまな経験値のキャリア人財を即戦力として積極的に採用しています。年齢、学歴、SOGI、

国籍、障がいの有無にかかわらず、おのおのが個性と能力を発揮できる分野での採用を継続的に行ない、多様な人財が活躍する組織を目指しております。

<キャリア採用、障がい者雇用率の状況>	2023年度	2022年度	2021年度
従業員に占めるキャリア採用者の割合(%)	41.1	39.7	35.8
障がい者雇用率(%)	2.45	3.15	3.13

働きやすい環境の整備

人財が、その多様な経験や価値観、考え方をあらゆるステージにおいて発揮できることが、企業価値につながると当社では考えています。すべての社員が育児や介護、傷病の治療等のあらゆるライフステージに応じて、しなやかな働き方ができるように育児休業取得の推奨、時間外勤務のない働き方、時短勤務

の制度に加え、全社員を対象にフルフレックス制度とテレワーク制度を展開しています。ほかにも、ベビーシッター補助制度等、キャリアサポートの充実を図っています。

<男女別の状況>	2023年度		2022年度		2021年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
平均年齢(歳)	42.9	37.3	43.2	37.5	43.5	36.8
育児休業取得率(%)	100.0	100.0	50.0	100.0	50.0	100.0
育児休業後の復職率(%)	100.0	66.7	100.0	100.0	100.0	100.0

働きがいの向上

組織としてのパフォーマンス最大化を図るうえで、社員が高い働きがいを感じて、納得感を持って生き生きと活躍することが重要です。当社ではさまざまな制度や施策の整備と運用改善を継続し、発揮能力による評価・登用、自律的な学びの支援、主体的なキャリア形成、心理的安全性が担保された率直なコ

ミュニケーションの促進を図っています。また社員との1on1や社員への定期的なアンケート調査を通じ、働きがい向上に向けた課題を洗い出し、改善施策につなげられるように取り組んでいます。

社会への取り組み

WOWOWは「エンターテインメントを通じ人々の幸福と豊かな文化の創造に貢献」することを企業理念としています。エンターテインメント企業として、多様な価値観が尊重され、寛容さが育まれる社会の実現に貢献してまいります。

WOWOWオリジナル WHO I AM シリーズ

WOWOWとIPC(国際パラリンピック委員会)との共同プロジェクトとして2016年にスタートし、世界最高峰のパラアスリートたちに迫ってきたシリーズがパワーアップ。世界最高峰のパラアスリートに迫る継続シリーズ「WHO I AM パラリンピック」と、アーティストやクリエイターなどスポーツの枠を超え多様なラインナップが揃う追加新シリーズ「WHO I AM LIFE」の2シリーズに。



WHO I AM発のオリジナルイベント ノーバリアゲームズ #みんなちがってみんないい

WHO I AMシリーズから生まれた、年齢・性別・国籍・障がいの有無を問わず、誰もが参加することのできる新しいカタチのユニバーサルスポーツイベント。2019年に初開催し、2024年3月に第4回を高知県にて開催しました。



WHO I AM フォーラム

WHO I AMシリーズ新シーズン放送に合わせて開催される、シリーズに登場するメダリストや多彩なゲストを招いてのトークセッションや特別先行試写などが行なわれるSPイベント。2023年までに、オンライン開催も含めて10回開催しました。



パラスポーツ応援プロジェクト

公式オンラインストア「wowshop」でオリジナルグッズ等を販売し、その売り上げから、車いすバスケットボールのジュニア選手に競技用車いすを寄贈し、強化活動費を連盟に寄付しました。そのほか、所属アスリートの豊島、古澤が日本各地で講演や体験会などを実施しております。



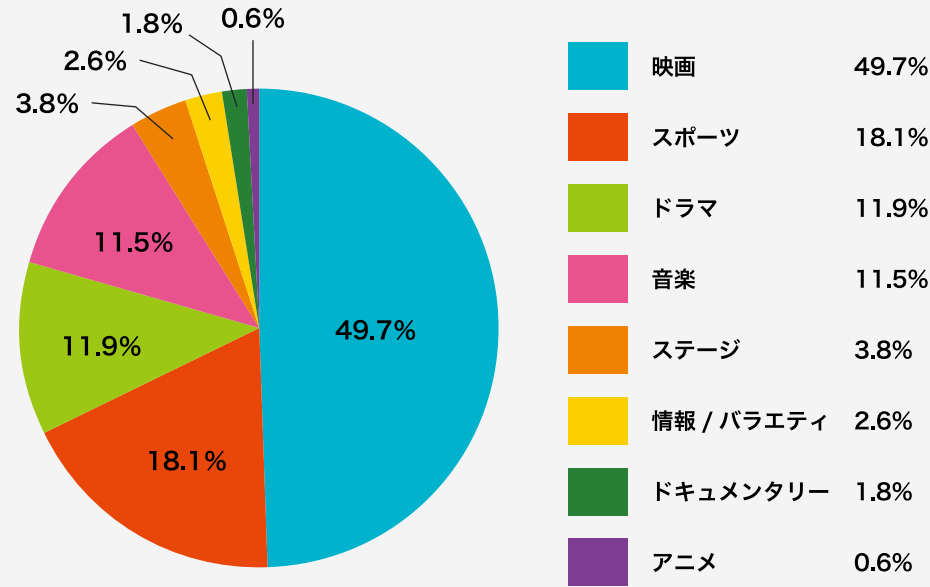
豊島 英(とよしま あきら)
車いすバスケットボール 東京パラリンピック銀メダリスト
2015年4月入社/広報・IR部



古澤 拓也(ふるさわ たくや)
車いすバスケットボール 東京パラリンピック銀メダリスト
2021年4月入社/人事部

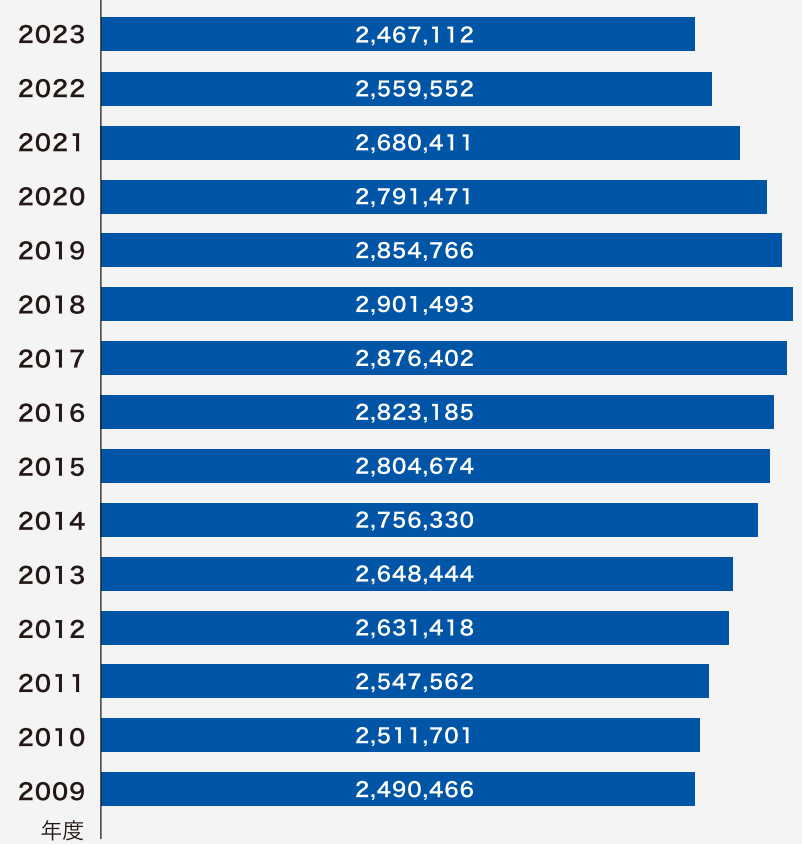
放送実績・加入件数推移

2023年度ジャンル別放送実績



加入件数推移

(過去15年分)



沿革

- 1984年 初の民間衛星放送会社「日本衛星放送(現WOWOW)」設立
- 1989年 チャンネルの愛称を「WOWOW」と決める
- 1990年 東京・中央区に視聴者サービスセンターを開設、東京・江東区に放送センターが完成。サービス放送開始(12時間、無料放送)
- 1991年 開局。営業放送開始(24時間、有料放送)、ハイビジョン試験放送開始、在京キー5局の送出業務受託
- 1992年 累計正味加入契約数100万世帯突破(世界の有料テレビ史上最短)
- 1996年 累計正味加入契約数が200万世帯を突破
- 1998年 横浜カスタマーセンター開所。累計正味加入契約数250万世帯を突破
- 2000年 社名を「株式会社WOWOW」に改める。BSデジタル放送を開始
- 2001年 東京証券取引所マザーズに株式上場
- 2003年 「ドラマW」放送スタート、第1回作品は「センセイの鞆」
- 2005年 創業以来、初の配当を実施。WHDエンタテインメント株式会社(現・WOWOWエンタテインメント株式会社)設立
- 2010年 スカパー/HD(621~623ch)で放送開始、IPTVサービス「ひかりTV」で放送開始
- 2011年 東京証券取引所 市場第一部へ上場市場を変更。BSアナログ放送終了
- 2012年 加入者限定無料番組配信サービス「WOWOWメンバーズオンデマンド」開始
- 2013年 初の4K制作ドラマ「ドラマW チキンレース」放送
- 2014年 WOWOW×TBS共同制作 連続ドラマ「MOZU」放送
- 2015年 グランドスラム4大会すべてで車いすテニスを放送。初の4K HDR制作ドラマ「連続ドラマW 海に降る」放送。クローズドキャプション字幕放送を開始
- 2016年 IPC×WOWOW パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ「WHO I AM」放送開始
- 2017年 株式会社アクトビラ、株式会社IMAGICAティーヴィの株式を取得して子会社化
- 2018年 放送のネット同時配信を開始
- 2019年 スカパー/110度で放送開始
- 2021年 「WOWOWオンデマンド」開始。「WOWOW 4K」開局
- 2022年 東京証券取引所 プライム市場に移行。監査等委員会設置会社へ移行
- 2023年 合併会社「株式会社WOWOWクロスプレイ」設立。フロストインターナショナルコーポレーション株式会社を孫会社化。「WOWOWオンデマンドPPV」サービス提供開始
- 2024年 「WOWOW BRIDGE合同会社」設立

会社情報

会社概要

社名	株式会社WOWOW
URL	WOWOWオンライン : https://www.wowow.co.jp コーポレートサイト : https://corporate.wowow.co.jp
主な事業	放送法に基づく基幹放送事業および一般放送事業
放送チャンネル	デジタル放送 テレビ BSデジタル191、192、193ch BS4K 9ch データ放送 BSデジタル791、792ch
設立	1984年12月25日
営業放送開始	アナログ放送 1991年4月1日 (2011年7月24日に終了) デジタル放送 2000年12月1日 4K放送 2021年3月1日
資本金	50億円
従業員	312名 (2024年3月31日現在)
所在地	本社 〒107-6121 東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル21F Tel.03-4330-8111 (代表) 放送センター 〒135-8080 東京都江東区辰巳2-1-58

役員紹介

代表取締役 会長執行役員	田中 晃
代表取締役 社長執行役員	山本 均
取締役 専務執行役員	尾上 純一
取締役 専務執行役員	井原 多美
取締役 監査等委員	大熊 和彦
取締役(非常勤)	大友 淳
取締役(非常勤)	清水 賢治
取締役(非常勤)	永井 聖士
取締役(非常勤)	松本 達夫
取締役 監査等委員(非常勤)	村井 満
取締役 監査等委員(非常勤)	岡山 誠
取締役 監査等委員(非常勤)	藤崎 忍

株式の状況

(2024年3月31日現在)

発行済株式の総数	28,844,400株
株主数	32,614名

主な株主

(2024年3月31日現在)

株式会社フジ・メディア・ホールディングス
株式会社TBSホールディングス
日本テレビ放送網株式会社
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・株式会社電通口)

決算ハイライト (連結)

(2023年度)

売上高	74,869百万円
営業利益	1,450百万円
経常利益	2,057百万円
親会社に帰属する当期純利益	1,092百万円

財務ハイライト (連結)

(2023年度)

総資産	89,146百万円
負債合計	20,920百万円
純資産	68,225百万円

グループ会社

- 株式会社WOWOWコミュニケーションズ / テレマーケティング、デジタルマーケティングサービス等
- WOWOWエンタテインメント株式会社 / 番組制作、番組中継収録等
- 株式会社放送衛星システム
- 株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
- 株式会社WOWOWプラス / BS/CSデジタル放送等
- 株式会社WOWOWクロスプレイ
- フロストインターナショナルコーポレーション株式会社
- WOWOW BRIDGE合同会社